

世代をつなぐコミュニケーションプロジェクト

Building connections for the future

一般社団法人 さんぴいす

概要・社会的背景

日本の多くの地域コミュニティでは、高齢化と深刻な担い手不足に直面しています。世代間の価値観や経験の違いから生じる「コミュニケーション不足」が若手の参画を阻み、後継者不在という悪循環を生んでいます。本事業は、この構造的な課題に正面から向き合うために企画しました。

目的

1. 世代間の価値観のずれを相互に理解する
2. 団体の活動内容や目的における世代間の理解不足を解消する
3. 多世代が気軽に集まり、対話を増やす場を創出する



<活動実績> 世代間の相互理解を促進するワークショップを計3回開催しました。行政職員、地域活動のベテラン、次世代育成委員会の三者という、地域の担い手エコシステムを構成する多様な層へアプローチを行いました。

- 第1回：2025年10月24日(金)
 - 場所：市役所東館3階 / 対象：芦屋市職員等 / 参加：24名
- 第2回：2025年11月13日(木)
 - 場所：市役所分庁舎 / 対象：地域活動関係者 / 参加：31名
- 第3回：2025年11月28日(金)
 - 場所：青少年センター / 対象：芦屋市愛護委員会 / 参加：33名

<成果・効果>

目標を大幅に上回る満足度を達成！

事業計画時のKPI（満足度80%以上）に対し、全3回の総回答者数69名中、67名（97.1%）が「満足」「大変満足」と回答しました。

- 業務への活用意欲100%：芦屋市職員対象の回では、全員が「今後の業務に活用できる」と回答。
- 活動意欲の向上：地域づくり、多世代交流、他団体との協働など、課題解決の場面での活用が強く期待されています。



■ 今後の展望 今後もより魅力的な地域コミュニティの実現を目指します。

- 脳科学などを切り口にした多世代交流イベントの企画・実施
- 小学校区を起点とした地域コミュニティの創出
- 他団体との連携強化による活動の幅の拡大



【次回開催予告】 コミュニケーションを脳科学からとらえてみよう

- 日時：2026年2月21日(土) 14:00~16:00
- 会場：リードあしや（兵庫県芦屋市公光町5-8）



トークセッション「今どきの子どもとの向き合い方」+ 実践報告 + ボードゲームで学ぶ2時間！
すれ違いの起点がわかるシン・親子コミュニケーションのトリセツを体験しませんか？

【お問い合わせ】 (一社)さんぴいす 連絡先: 0797-22-8896 / info@sanps.jp

